

# 美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会記録

|     |  |
|-----|--|
| 日 時 | 令和2年1月15日(水) 19:00~21:10   |
| 場 所 | J A会館(北方・浦戸・河和)  |
| 出席者 | 説明者 齋藤町長、永田副町長、山本教育長、杉本総務部長、石川産業建設部長、八谷厚生部長、天木教育部長<br>夏目総務課長、宮原都市整備課長<br>参加者：約205名 |
| 内 容 |  |

**事業の経緯・概要説明** 都市整備課長 15分間 資料による

## 町長の経過説明 町長20分間

12月議会前に公約が守れなかったことをお詫びします。

皆様のご支持を得た以上、何とかいい形で進めるように国・県・大学の意見を伺ってきたが、公園事業は止められない。

H3 町長になってから奥田地域は区画整理をやりたいと奥田の皆さんと協議を進めたが立ち上げることができなかった。山王川の改修の必要性もある。上野間の稲早川は区画整理と同時に改修し安全になった。

「美浜町民の幸せと将来を考える会」でH31.1から新聞折込を始めた。

4月に住民に審判してもらうため立候補し、僅差で判定され今の職にある。

皆さんの心配を拭えるよう努力をしたが、残念ながら公約であった区画整理は町営でできないことが分かった。市街化区域に隣接していない8.3haであったため。

民間開発なら可能ということで、8億円で買って開発してくれる民間業者の大手ハウスメーカーが現れた。

しかし、運動公園を中止したら補助金と借入金を返還する必要があり、また、民間開発に移行するには手続き等で6年かかるとわかった。

6億円の返還金を銀行からの借入金で返すこともできず、町の財源でも返せない。

では、止めることはできず前に進めるしかない。それが11月下旬。

12月議会の中で、前に進めていかにコストを下げるか検討しようと決めた。住民投票条例も廃止した。

これまでのことを説明し、意見を聴きながらよりいい形でこれを前に進めることを頑張りたい。

日福大の理事長とも話をした。町の力では無理なので大学の力をお借りしたい。これから大学とともに若者が来てくれて活性化する町となる様検討する。

町として、少子高齢化対策のために学校を小中一貫校とし教育委員会と協議しながらR7年に向かって努力している。

総合公園も5ha拡張で進めている。図書館、体育館、野球場もある。さらに第2グラウンドの代替地として野球場を造る。ここを中心として近くに小中一貫校ができれば施設を有効活用できる。防災拠点でもあり、ここで用地を広げていけばやっつけられる。

また、農業後継者が減った。農業・漁業・観光業を活性化し、運動公園と合わせてやれる町を考えていくことが一番大事だと思っている。

まずは皆さんの意見を聴きながら進めていきたい。

(補足 総務部長)

運動公園整備事業の財源である都市計画税は目的税であり、用途が限られており民

生費や教育費には充当できない。

運動公園事業を中止した場合には、これまでの事業実施による国からの交付金及び借入金約6億円を返還する必要があるが生じる。返還には町の財政調整基金を充てることとなるが、現時点での残額は5億円で返還額に満たない。運動公園継続により返還が不要となり行政運営は遂行できる。

### 質疑応答（・質問 ⇒町回答）

女性1

・美浜町がワンチームとして運動公園事業を成功させたい。

子育て世代の参加が少ないので、その世代や子供達にも理解してもらえるように学校でも説明してほしい。

⇒学校と調整して機会があれば説明したい。

男性1

・町長は不勉強だったと言うが、どこが不勉強だったのか。

何故、駅前開発ができないのかが理解できない。

陸上競技場はお金がかかるが美浜町の身分相応か。半田や知多の状況は。

競技場の維持管理費は2,000万円では収まらない。運営費は膨大に膨らんで結局赤字になるのでは。

都市計画税で返還すればよいのでは。

⇒町で買った土地はできると思っていたが、面積規模等のルールがありできないということが分かった。

民間開発は可能だが、中止の手続きと返還、事業の転換に時間がかかる。

町長の言う区画整理は、市街化区域への編入が必要で、飛び地の場合は50haの面積要件があるため該当しない。また、都市計画法34条による調整区域での宅地開発という手段が民間開発のこと。

陸上競技場ではフィールドでサッカーやラグビーもできる。隣の大学のグラウンドと一体での誘致をすることで多くの利用が見込める。

維持費の2,000万円については、知多市の実績で更新経費を含む10年の実績の1年あたりが2,500万円、半田市は議会の議事録によると2,500万円。他市町の実績でも2,000万円かかっているところは少ない。

運営費はこれからである。現在の体育館、図書館はそれぞれ4,000万円強の維持管理費で収入は少ない。運動公園は目的を達成するために効果的な運営方法を関係団体と協議していくが、収入に見合った方法を検討していく。

男性2

・利用してもらうための団体・企業への事前PRは行っているか。

国の交付金は毎年1億円以上の配分が確約されているのか。

町民が楽しむために人生の記念植樹等はどうか。(成人、厄年等)

⇒誘致PRはまだ行っていない。施設の内容が確定した段階で誘致を始める。

交付金は全体計画に基づいているが、毎年の交付申請であり確約はない。町費の負担軽減を図る進め方も考える。

植樹については、整備段階での住民参加を考えている。

男性3

・運動公園ストップを掲げて当選したが、区画整理ができないことを理由にすることは論点を逸らしている。

チラシで訴えたこと(事業費、住民の利用、都市計画税の用途)に共鳴した人が多かったから当選した。

立候補したときの理念を払拭して継続することとしたのか。

⇒チラシは皆で考えた。都計税の用途についても長期計画で市街化区域内の道路

整備を検討させている。

運動公園は継続となってもそのほかの大きな目的の中で町おこしを進めていくしかない。事業を止めたら来年度の予算が組めない。

町でできる範囲の公園整備も考えたが、大学との協力により更にいい町にしていこうと思う。

造る以上は大きな大会も呼べるような、アジア大会の会場となるような努力をして進めていこうと思っている。

#### 男性 4

・柿谷地区の区画整理事業は大変だった。運動公園から区画整理にスライドさせようとしていたができなくてよかった。時世的に民間でもできるはずがない。

勉強不足により継続したが、町長経験者が勉強不足で公約転換することは常識では考えられない。

1 2月から言い出したスペックダウンの中身は何か。

1 0月等の国交省との話はどうだったのか。

⇒柿谷の頃の地価下落は予測できなかった。町としてはできる限りの協力をした。

スペックダウンは、8. 3 h a 全体のコスト削減として、競技場以外の部分での節約を検討する意味で言った。

知事からは、公約であり知多、半田にも競技場はあると言われ、県の補助も断られた。

止められないならいかに活かしていくかを考えている。

当初県・国には選挙結果を伝え謝罪をし、事業は町が決定することと言われていた。今回継続になりその旨を報告した。

スペックダウンは仕様を下げることにより費用軽減を図ることであるが、町長が考えていたのは、陸上競技場を広場等に替えることだったが、担当では競技場で競技に影響ない部分での仕様検討と捉えている。事業の目的があって仕様を積み上げてきたので下げることは難しい。しかしコストカットできる部分は維持管理費も含めて検討していきたい。

10/11 と 12/20 に国交省へ行った。1 0月は選挙結果の報告、1 2月は継続決定の報告をした。国・県からは施設についての指示はない。

#### 女性 2

・高齢者率高い中で大型の陸上競技場は町民の希望であるのか。

総合体育館へ行くにも足がない。

事業を始める前に説明会をすべき。広報ではわからない。

このまま事業を進めることは納得できない。

議員、役職者の責任大きいが最後は住民が責任を負う。

福祉を望んでいる人が多い。

⇒貴重なご意見として努力していく。

#### 男性 5

・運営していけるのか。知多市や半田市より小さいものを造って人が来るのか。ましてやアジア大会を誘致できるのか。

子どもが減っているのに使うのか。運営できるのか。

農業・水産業と運動公園をどうやって連携させるのか。

⇒農福連携により高齢者・障害者の健康増進を図る。

経済効果については、学生の利用者は日福大と高校生で見込んでおり小学生ではない。

アジア大会は2 0 2 6年に予定されているが、現時点で競技場の施設が決定していないので今後協議することになるが、競技会場ではなく練習場や事前合宿での利用を模索している。

#### 男性 6

- ・町長が町民を裏切ったことが第一。説明は立場の擁護だけ。陸上競技場を中止することに投票した。辞任することを説明すべきだ。町長、議会、職員は談合体質だ。  
⇒そういうご意見は多い。引けるものなら引きたいがそれだけで投げ出すことはできない。ご意見としてお受けする。

#### 男性 7

- ・小中学生で100名程が陸上競技をやっているが練習場所がない。大会は、知多、半田、阿久比等に出かけるが車で行く必要がなくなり便利になる。愛知駅伝も頑張っているがロードしか練習の場がない。前向きに進めてほしい。高齢者も大会に出ている。高齢者も参加できる大会を検討してほしい。南知多町とも連携してほしい。  
⇒総合公園で一生懸命練習している姿を見た。止めることはできなかったからいいものを造りたいと思う。

#### 男性 8

- ・公約違反なので辞任すべき。他の人でも対応できる。  
⇒ご意見を重く受け止めている。
- ・行動はどうするのか。  
⇒ここで辞任の意思を示すことはない。

#### 男性 9

- ・始まるときに職員は町長と一緒に謝ることもしない。町長に押し付けられればいいというような印象。  
運動公園については防災公園とすべきであそこは7mの津波が来るから8m以上の盛土を提言した。陸上競技場に仮設住宅を建てるといふ意気込みで造ってほしい。  
45億をどれだけ減額できるか。木なんて町民と後で一緒になって植えればいい。10億くらいは減額したいというくらいの意気込みを。  
総合計画で決めた福祉、教育、各地域のまちづくりを真剣にやってほしい。  
⇒運動公園のある西部地区については、国道までが津波で浸水すると想定されている。さらに山王川の河口の水門については、震度5強で水門が閉まるようになっており海から上がってくる津波を抑えるという構造になっているので、それを考慮した中で防災の避難場所としている。  
想定外で公園が浸水した場合でも水が引いた後で仮設住宅が建設できる。総合公園もそういう用地であるが、公共用地の避難場所はまだ足りていない。  
建設費は専門家のご意見をいただき施設を検討してきた。目的が町外から交流人口を多く受け入れることなので、小学校のグラウンドレベルでは人が来ない。
- ・木を植える必要はない。あそこは軟弱地盤で45億じゃ済まない。  
⇒陸上競技場の用地は水田。水田を埋め立てて陸上競技場を造る。山と河川の間にあるので水が多く地盤が悪いのは当初から分かっていた。グラウンドは面整備のため施設の下以外には杭は打たない。  
グラウンドは、砂の層を造り、土を盛ってその上にさらに土を盛って沈下させる。砂の層で水を逃がし沈下の量で強度を確保する。現在6か月で目標の数値になる想定をしているが、測りながら6か月が7か月になることもあり得る。できるかぎりお金のかからない方法を検討したのが現実。
- ・あなたの言うことは聞かない。その工法で盛った土を次はどこへ持っていくのか。

#### 男性 10

- ・町長は都市計画税を市街地内の道路整備に使うと言ったが、セットバック用地の買取に都市計画税は使えるのか。また、市街地内の都市計画道路はいつできるのか。  
⇒セットバック用地の取得に都計税は充当できない。

市街地内の都市計画道路整備は面的整備に合わせて施行する 경우가多く、10年以内に整備する必要があり道路のみでの決定・整備は難しい。

・都市計画税の充当事業は他にあるのか。

⇒これまでは、区画整理事業、都市下水道事業、都市公園事業に使ってきたが、現時点では都市公園整備事業以外はない。

男性 1 1

・人口が減り税収が減るので何か事業をしないと美浜町は衰退するので事業には賛成。みんなが心配するような赤字にならない運営をお願いしたい。

大学との連携についてはどのような予定か。

⇒大学からは授業や部活で陸上、サッカーラグビー、屋外スポーツでの利用を見込むと回答を得ている。スポーツ以外の活動においても競技場以外の広場を活用し様々な活動に対応できると思う。子育て支援、福祉活動等。

植栽についても住民参加で行うことによりその後の管理までつながることを考えている。

女性 3

・みはまスポーツクラブで大学生が子供にスポーツを教えているが運動公園を活用したい。

中高年も健康遊具を使って筋トレが必要で器具を提案した。

競技場だけでなく広場を使って健康になることを自身でやってほしい。公園に出かけて過ごしてほしい。

知多半島の教員が知多奥田駅前に競技場ができることにより交通の利便性が良くなるため歓迎している。

運動公園ができないと大学が出て行ってしまい電車もなくなるのではと心配している。

河和からでも公園まで歩いて一日過ごすような行動をしてください。医療費の軽減にもつながると思う。

